

令和3年4月12日

各位

公益社団法人 北海道観光振興機構
会 長 小 磯 修 二
(公印省略)

令和3年度 HP 利用状況分析事業
「Good Day 北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティングに係る
企画提案の公募について

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は北海道への観光客誘致活動に格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

北海道への誘客を促進するためには、潜在旅行客を含めた消費者、マーケットの旅行ニーズの把握・分析ならびに情報発信の強化が不可欠であるため、当機構では効果的な情報発信・誘客を目的に「Good Day 北海道」(日本語、簡体字、韓国語 合計3言語)における情報発信、利用分析、国内を中心とした市場のニーズ分析を実施することに致しましたので、標記事業に係る企画提案を募集致します。

記

- 1 事業名 令和3年度 HP 利用状況分析事業
「Good Day 北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング
- 2 事業目的 当機構ウェブサイト「Good Day 北海道」において道内各地の観光情報やアウトドアなどの趣味層をターゲットとした情報発信の強化、新たな旅のスタイル等の情報発信を行うとともに、Web・SNS 媒体等の発信力と拡散力を活用し、記事拡散、機構公式 SNS フォロワー数の拡大を目的に、広告等を活用したプロモーションを実施し、利用者データの分析を実施すること。また、Google トレンド、webアンケート等を活用した市場ニーズの分析を実施し、北海道の認知度をより一層向上し、北海道への関心と興味を高め、今後の誘客誘致の更なる拡大につなげる。
- 3 業務委託期間 令和3年5月～令和4年3月31日
ただし、日本語サイトの運営は、令和3年5月～令和3年11月30日までとする。
【サイト運営業務期間】
日本語サイト：令和3年5月～令和3年11月30日
簡体字・韓国語：令和3年5月～令和4年3月31日
- 4 業務委託内容
(1) 「Good Day 北海道」の運営・アクセス解析業務

(対象サイト：日本語、簡体字、韓国語 合計3言語)

(2) Googleトレンド、webアンケート等を活用した市場ニーズの変化、分析業務

(3) 事業実施に基づく効果測定、報告書の作成

※上記(1)～(3)に係る委託業務の詳細については、別紙1を参照。

5 事業費 16,500,000円(消費税及び地方消費税相当額を含む)

6 事業説明会の実施

本事業に関する事業説明会は、新型コロナウイルス感染拡大の観点から開催しません。

事業内容に関する質問は、本日より4月16日(金)17時 まで個別相談を受け付けます。回答については全体を取りまとめの上、参加表明した事業者に対し、参加表明期限日以降に速やかに送信します。

7 参加表明

企画提案書を提出する意向がある場合は、別紙「参加表明書」をメールでご提出ください。

なお、コンソーシアムの場合は、代表となる会社・団体が提出してください。

- 参加表明期限

令和3年4月19日(月)17:00

- 表明先

公益社団法人 北海道観光振興機構

総務部(担当：林)

メール：m_hayashi@visithkd.or.jp

8 スケジュール(予定)

令和3年 4月13日(火) 公示・観光機構ウェブサイトに掲載

4月19日(月) 企画提案参加表明締切

4月27日(火) 企画提案の受付・受領期限

5月6日頃 企画提案審査

5月上旬 委託業者決定、契約、事業開始

※日程については、変更になることがありますので、その都度ご確認ください。

お問い合わせ先

(公社)北海道観光振興機構

総務部 担当：林

TEL：011-231-0941 FAX：011-232-5064

メール：m_hayashi@visithkd.or.jp

企画提案指示書

1. 委託事業名

令和3年度 HP 利用状況分析事業

「Good Day 北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング

2. 目的

当機構ウェブサイト「Good Day 北海道」において、道内各地の観光情報やアウトドアなどの趣味層をターゲットとした情報発信の強化、新たな旅のスタイル等の情報発信を行うとともに、Web・SNS 媒体等の発信力と拡散力を活用し、記事拡散、機構公式 SNS フォロワー数の拡大を目的に、広告等を活用したプロモーションを実施し、利用者データの分析を実施すること。また、Google トренд、web アンケート等を活用した市場ニーズの分析を実施し、「Good Day 北海道」の効果的な情報発信、北海道の認知度向上し、北海道への関心と興味を高め、今後の誘客誘致の更なる拡大につなげる。

3. 業務実施主体及び事業実施方法

公益社団法人北海道観光振興機構（以下「観光機構」という。）が主体となり、民間企業等に委託して実施。

4. 企画提案応募条件等

単体企業等又は複数企業等による連合体（以下「コンソーシアム」という。）とし、単体企業等及びコンソーシアムの構成員は、次のいずれにも該当すること。

(1) 次のいずれかの者であること。（ただし、コンソーシアムの場合には、別紙協定書を提出する事）

① 民間企業

② 特定非営利活動促進法（平成10年法律第7号）に基づく特定非営利法人

③ その他の法人、又は法人以外の団体等

(2) コンソーシアムの構成員が単独企業又は他のコンソーシアムの構成員として、この企画提案に参加する者でないこと。

(3) 提案事項を的確に実施する能力を有する者であること。

(4) 観光機構が必要と判断する際に、観光機構にて業務打合せを行える人員・業務実施体制を取ることができる者であること。

(5) 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号、第2条第6号に規定する暴力団員をいう。）又は暴力団関係事業者（暴力団員が実質的に経営を支配する事業者その他同条第2号に規定する暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する事業者をいう。）に該当しない者であること。

5. 契約方法

公募型プロポーザル方式（価格考慮型）による随意契約

* 企画提案内容に加えて価格についても審査基準の要素とする。

6. 委託期間

令和3年5月～令和4年3月31日

ただし、日本語サイトは、今年度別事業にてリニューアルを予定しており、令和3年11月頃完成・公開の予定。リニューアルサイト公開後、日本語サイトは終了とする。

【サイト運営業務期間】

日本語サイト：令和3年5月～令和3年11月30日

簡体字・韓国語：令和3年5月～令和4年3月31日

7. 業務スケジュール（予定）

令和3年 4月13日（火） 公示・観光機構ウェブサイトに掲載

4月19日（月） 企画提案参加表明締切

4月27日（火） 企画提案の受付・受領期限

5月 6日頃 企画提案審査

5月上旬 委託業者決定、契約、事業開始

※日程については、変更になることがありますので、その都度ご確認ください。

8. 委託業務

(1) 「Good Day北海道」の運営・アクセス解析業務

対象サイト：（日本語、簡体字、韓国語 合計3言語）

(2) Googleトレンド、webアンケート等を活用した市場ニーズの変化、分析業務

(3) 事業実施に基づく効果測定、報告書の作成

上記の取組内容を取りまとめた事業実施報告書（概要版（サマリー）を含む）を作成し、冊子（2部）およびデータ（CD-R等）で提出すること。

※上記(1)～(3)に係る委託業務の詳細については、別紙1を参照。

9. 予算上限額

16,500,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む）

本業務は、令和3年度の国の補助金の交付決定前の準備行為として行うものであり、交付決定日や国における交付額の変更などにより委託期間や業務の内容、委託料の額の変更がありうることに留意すること。交付額が減額となった場合、減額後の積算上限額の範囲内で委託契約を締結するものとする。

10. 企画提案書及び見積依頼内容

企画提案書作成にあたっては、提案の考え方のほか、下記の項目について記載すること。

(1) これまでの事業実績

過去3年以内の本事業と同種、且つ同程度の規模の事業受注実績について記載すること。なお、観光機構発注の実績については記載を要しない。

(2) 業務実施体制

当該業務実施体制について、業務担当者をはじめとする企画提案者の体制のほか、協力会社等を明記し、具体的に記載すること。なお、企画提案者の業務担当者名については、提出する企画提案書の1部のみに記載し、残りについては、「A」、「B」などといった表現を用いて記載すること。

(3) 業務スケジュール

委託業務開始から終了までのスケジュールを具体的に記載すること。

- (4) 見積書 費用項目の明細を記載すること。
※記事制作費、保守メンテナンス費用、web プロモーション費用、マーケティング費用等

11. 企画提案書の留意事項

- (1) 様式の規格は A4 版とする。ただし、A4 による掲載が困難な場合は A3 折込による掲載を可能とする。
- (2) 企画提案書の冒頭に A 4 サイズ 1 ページでウェブサイトの運営、デジタルマーケティング等の委託業務に関する全体概要が把握できるまとめを記載すること。
- (3) 企画提案書の作成及び提出に係る一切の費用は、提出者の負担とする。
- (4) 提出された企画提案書は返却しない。

12. 企画提案書の提出

- (1) 提出部数 4 部 ※1 部のみ社名を記入、残 3 部は無記名で提出願います。
- (2) 提出場所 札幌市中央区北 3 条西 7 丁目 1 - 1 緑苑ビル 1 階
公益社団法人 北海道観光振興機構
総務部 (担当: 林)
TEL 011-231-0941
メール: m_hayashi@visithkd.or.jp
- (3) 提出期限 令和 3 年 4 月 27 日 (火) 15:00
- (4) 提出方法 提出場所への持参または郵送
郵送の場合、提出期日までに到着しないものは受理しない
提出の企画提案書は別途データでも電子メール等により提出すること。なお電子データのみでの提出は認めない
(電子データで提出する企画提案書は事業者名、氏名等を記載しないもの)

13. 企画提案に関する審査

- (1) 参加表明期日までに参加表明を行い、且つ提出期日までに必要部数の企画提案書を提出した者を審査対象者とする。
- (2) 対象者が 5 社以上の場合は予め書面審査を行い、上位 3 社を最終的な審査対象者とする。審査は審査対象者によるプレゼンテーションを基に実施する
- (3) プレゼンテーションの日時及び場所は、別途審査対象者に通知する
- (4) プレゼンテーションに参加できない場合は、棄権とみなす
- (5) プレゼンテーション時の追加資料の配布については認めない
- (6) プレゼンテーション用に機器類を使用する場合は、事前に申し出の上で審査対象者が準備・設置するものとする。なお、審査の進行に影響を及ぼすと判断されるものについては使用を認めない
- (7) プレゼンテーション会場に入ることが出来るのは、3 名までとする。

14. 企画提案の評価基準

企画提案は、次の項目を審査し総合的に判断する。

- (1) 企画提案の目的適合性
 - 指示内容が十分理解されているか

- 協力体制など人的ネットワークが確保されているか
 - 効果的な事業内容となっているか
- (2) 実現性
提案内容に具体性があり、且つ全体の計画が実現可能なものとなっているか
- (3) 業務遂行能力
北海道観光等の実情に精通し、業務を遂行するにあたっての実施体制が確保され、遂行能力があると判断できるか
- (4) 経済合理性
費用対効果が高い提案となっているか

15. 著作権等の取扱

- (1) 成果品及び取材時撮影写真などの構成素材等、当該事業実施の際に発生した著作権は（公社）北海道観光振興機構に帰属するものとする。
- (2) 成果品および構成素材に係る知的財産等
成果品および構成素材に含まれる第三者の著作権およびその他の権利に抵触することがないように十分に配慮すること。
- (3) 再委託の予定（下記②の業務に限る）がある場合は、再委託先の事業者名、住所、金額、再委託する業務範囲を記載すること。なお、再委託を行う際には、予め当機構の承諾を得る必要があるので留意すること。※当機構の承諾を要する再委託の範囲は、次の区分における②を言う。
- ①「業務の主たる部分」（業務における総合的企画、業務遂行管理、手法の決定及び技術的判断等）・・・再委託を行うことはできない
- ②「業務の主たる部分」及び「軽微な業務」を除く業務・・・再委託に際し、当機構の承諾を要する
- ③「軽微な業務」（コピー、ワープロ、印刷、製本、トレース、資料整理、計算処理、模型製作、翻訳、参考書籍・文献購入、消耗品購入、会場借上等）・・・再委託に際し、当機構の承諾を要さない

16. 委託契約に関する基礎的事項・留意事項

受託者と結ぶ契約については、次の事項を基本とする。

- (1) 提案内容の修正
採択された提案内容は、観光機構と協議の上、修正する場合がある。
- (2) この指示書に定めのもの、その都度、事務局と協議すること。

令和3年度 HP 利用状況分析事業
ウェブサイト「Good Day 北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング
実施内容詳細

1 「Good Day 北海道」の運営・アクセス解析業務

対象サイト：(日本語、簡体字、韓国語 合計3言語)

※日本語サイトは、今年度別事業にてリニューアルを予定しており、令和3年11月頃完成・公開を想定。リニューアルサイト公開後、日本語サイトは終了とする。

【サイト運営業務期間】

日本語サイト：令和3年5月～令和3年11月30日

簡体字・韓国語：令和3年5月～令和4年3月31日

(1) 基本業務内容

観光機構のウェブサイト「Good Day 北海道」の運営を行い、北海道の観光情報のほか、アウトドアなどの特定目的をテーマとした魅力発信や「新しい旅のスタイルの中で楽しむ安心・安全な旅」等を訴求すること。また、Web・SNS 媒体等の発信力と拡散力を活用し、記事拡散、機構公式 SNS フォロワー数の拡大を目的とした広告等の web プロモーション、外部サイトとの連携等を実施し、随時、広告、HP の利用者データのアクセス解析等を実施するほか、Google トレンド、web アンケート等を活用した市場ニーズの分析を実施し、「Good Day 北海道」の効果的な情報発信、北海道への関心と興味を高め、今後の誘客誘致の更なる拡大につなげること。

事業開始時に以下の指標を参考にウェブサイトの運営に対する KPI を示すこと。

【KPI の指標】

- ウェブサイトの PV の増加数
- ユーザー数 (UU) の増加数
- リピート率の向上
- SNS (Good Day 北海道 FB, IG) のフォロワー増加数

[実施業務]

① 「Good Day 北海道」の保守・メンテナンス

【サイト運営業務期間】

日本語サイト：令和3年5月～令和3年11月30日

簡体字・韓国語：令和3年5月～令和4年3月31日

② 「Good Day 北海道」における情報発信 (記事制作・コンテンツ拡充・改修)

委託事業者が記事掲載かかる情報収集、内容確認、画像収集、記事作成、翻訳を実施すること。制作にあたっては、アクセス解析や閲覧状況等を基に、観光機構と協議の上、記事更新等を実施することとし、観光機構が指定するコンテンツがある場合は、優先すること。

ア 特集記事の作成・翻訳・更新

(ア) 日本語 該当特集コーナー<https://www.visit-hokkaido.jp/korezo/>

■情報発信期間

令和3年5月～令和3年10月

■情報発信内容と頻度

- ・頻度：月2回更新×6か月（10月まで） 合計12本
- ・取材や情報配信等の事業スケジュールを示すこと。
- ・発信内容：「食（グルメやお酒など）」、「写真」、「アウトドア（AT）」、「北海道・北東北縄文遺跡群」、「ひとり旅」を最低1回は組み込むこと。

(イ) 韓国語 当該特集コーナー

<https://kr.visit-hokkaido.jp/this-is-so-hokkaido/>

■情報発信期間

令和3年5月～令和4年3月

■情報発信内容と頻度

- ・頻度：3ヶ月に1回 4本
- ・「自然」、「食」、「体験」、「イベント」、「文化」などをテーマに北海道の四季の魅力的な観光情報配信等の事業スケジュールを示すこと。
- ・発信内容：特に「食（グルメやお酒など）」と「安心・安全な旅」を最低1回は組み込むこと。

イ 新しい旅のスタイルの中で楽しむ安心・安全な旅の訴求ページ（日本語）の作成・更新

「Go To トラベル」をはじめ、道内各地の観光支援策、事前予約などの三密を回避につながる新しい旅のスタイルの中で楽しむ安心・安全な旅を訴求するページを作成・更新すること。

ウ 「アウトドアの聖地 北海道」のLPページ（日本語）のコンテンツ拡充

当該ページ：<https://www.visit-hokkaido.jp/outdoor/>

北海道の持つ雄大な自然をアウトドアフィールドとして訴求するため、カヌーやキャンプ、冬のアウトドアなどのLPページのアウトドアコンテンツの拡充を行い、情報発信を強化すること。

エ 「みんなで作る#ひみつの絶景北海道フォトストックキャンペーン」のLPページ（日本語）の改修

タグ等を活用し、季節やカテゴリなど掲載情報の絞り込みができるように改修を行うこと。

また、インスタグラムのAPI連携を活用し一般投稿者の「#ひみつの絶景北海道」LP内に表示させること。

API連携期間：令和3年5月～11月

③ ウェブサイトの認知度向上、サイトへの誘導、観光機構公式 SNS (FB/IG) のフォロワー数促進施策の実施

Web・SNS 媒体等の発信力と拡散力を活用し、広告等の web プロモーション、外部サイトとの連携等を実施し、特集記事などの記事拡散を実施するとともに、SNS によるフォロワー促進施策を実施し、北海道の魅力を効果的に訴求すること。

ア 対象サイト ウェブサイト「GoodDay 北海道」(日本語)

対象 SNS 観光機構公式 SNS「Good Day 北海道」(日本語) Facebook、Instagram

イ 広告計画：具体的に明記すること

(ア) SNS フォロワー獲得のための施策の実施

(イ) 「みんなで作る #ひみつの絶景北海道フォトストックキャンペーン」投稿促進広告
実施回数/春・夏・秋の季節毎に写真投稿を促進できるよう実施すること。

(ウ) ウェブサイト「GoodDay 北海道」へのサイト誘導広告

・上記ア、イの実施に係る景品等の手配は委託事業者が実施すること。

ウ 広告費を 300 万円 (税別) 以上とする。

④ 「GoodDay 北海道」利用データのアクセス解析

・デジタルプロモーションの知識と経験を豊富に持つ者が、本事業の発信内容を注視し、アクセス解析等による市場の嗜好・動向を把握し、情報発信等の PDCA を行うこと。

※ 「Good Day北海道」アクセス解析業務 (各言語サイト共通)

分析項目	解析目的
検索ワード	北海道で何をしたいか、何に興味があるか
流入元	どこから訪れているのか
サイト滞在時間	北海道へ対する興味・関心度
ディレトリ別分析 (ページやコンテンツ・テーマ等)	北海道の魅力、強みとなるテーマコンテンツ そのテーマやコンテンツを好む属性等
サイト訪問時期	北海道の情報検索時期 (プロモーションに効果的な時期を把握)
ユーザー属性 (性別・年齢・地域・サイト訪問回数等)	北海道に興味のある年齢層や地域等 (有力なプロモーション先)

⑤ 観光機構の各種事業との連動 (ファイルのアップロード等)

⑥ その他、上記業務運営に必要なと思われる業務

新型コロナウイルスの拡大状況による消費者ニーズの変動が想定されるため、上記1の④に記載 Googleアナリティクスによるホームページの利用データ分析（アクセス解析）のほか、アンケートフォーム等を活用したwebアンケートの実施及びGoogleトレンド等を活用した市場ニーズの分析を実施し、潜在旅行客を含めた消費者、マーケットの市場嗜好・動向等を把握・分析すること。

・Webアンケートは、2回以上実施することとし、観光機構と協議の上、内容について決定すること。また、アンケートの回答数が確保できるよう実施手法を検討すること。

① 実施対象：国内市場

② 実施時期

令和3年5月～9月までの期間において、最適な実施時期を提案し、スケジュールを策定すること。

3 事業実施に基づく効果測定、報告書の作成

(1) 上記1. 2に関する効果測定・報告について

GoogleトレンドやWebアンケート、広告等のマーケティングに基づく分析内容等を適時報告すること。また、当事業の分析にかかわるウェブサイトのアクセス解析データ等を毎月観光機構に提出すること。

- 市場ニーズの分析を行い、戦略案を取りまとめること。
- 事業開始時にデジタルマーケティングの施策に対するKPIを示すこと。

(2) 事業全体の報告書の作成

① 上記1の取組内容に応じた成果を整理、検証し、最終報告書（概要版（サマリー）を含む）を作成すること。なお、報告書には事業成果に基づく、効果的なプロモーションテーマやコンテンツ、コンテキスト、プロモーション手法等の仮説設定・戦略案を取りまとめること。提案を盛り込むこと。

② 観光機構主催のセミナーでの活用等を行うため、冊子及びデータにて観光機構に報告すること。

別紙

コンソーシアム協定書

(目的)

第1条 本協定は、コンソーシアムを設立して、公益社団法人北海道観光振興機構が発注する「令和3年度 HP利用状況分析事業「Good Day北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング」(以下「本業務」という。)を効率的に営み、優れた成果を達成することを目的とする。

(名称)

第2条 本協定に基づき設立するコンソーシアムは、「令和3年度 HP利用状況分析事業「Good Day北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング」受託コンソーシアム(以下、「本コンソーシアム」という。)と称する。

(構成員の住所及び名称)

第3条 本コンソーシアムの構成員は、次のとおりとする。

- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____

(幹事企業及び代表者)

第4条 本コンソーシアムの幹事企業は、_____とする。
2 本コンソーシアムの幹事企業を本コンソーシアムの代表者とする。

(代表者の権限)

第5条 本コンソーシアムの代表者は、本業務の執行に関し、本コンソーシアムを代表して発注者と折衝する権限並びに本コンソーシアムの名義をもって委託料の請求、受領及び本コンソーシアムに属する財産を管理する権限を有するものとする。

(構成員の連帯責任)

第6条 本コンソーシアムは、それぞれの分担に係る進捗を図り、本業務の執行に関して連帯して責任を負うものとする。

(分担受託額)

第7条 各構成員の業務の分担は、次のとおりとする。ただし、分担業務の一部につき発注者と契約内容の変更があったときは、それに応じて分担の変更があるものとする。

2 前項に規定する分担受託額については、運営委員会が定め発注者に通知する。発注者との間で契約内容が変更されたときも同様とする。

(運営委員会)

第8条 本コンソーシアムは、構成員全員をもって運営委員会を設け、本業務の運営にあたるものとする。

(業務処理責任者)

第9条 本コンソーシアムはその構成員の中から、本業務の処理に関する業務処理責任者を選出し、本業務に係わる指揮監督権を一任する。

(業務担当責任者及び業務従事者)

第10条 本コンソーシアムの各構成員の代表者は、業務処理責任者の下で本業務に従事する業務担当責任者及び業務従事者を指名する。

(取引金融機関)

第11条 本コンソーシアムの取引金融機関は、_____とし、本コンソーシアムの代表者の名義により設けられた別口預金口座によって取引するものとする。

(構成員の個別責任)

第12条 本コンソーシアムの構成員がその分担に係る本業務の執行に関し、当該構成員の責めに帰すべき事由により発注者又は第三者に損害を与えた場合は、当該構成員がこれを負担するものとする。

(権利義務の譲渡の制限)

第13条 この協定書に基づく権利義務は、他人に譲渡することができない。

(業務途中における構成員の脱退)

第14条 構成員は、本コンソーシアムが業務を完了する日までは脱退することができない。

(業務途中における構成員の破産又は解散に対する措置)

第15条 構成員のうちいずれかが業務途中において破産又は解散した場合においては、残存構成員が共同連帯して当該構成員の分担業務を完了するものとする。

(解散後のかし担保責任)

第16条 本コンソーシアムが解散した後においても、本業務につき瑕疵があったときは、各構成員は共同連帯してその責に任ずるものとする。

(会計帳簿等の保存)

第17条 本業務に係る会計帳簿及び雇用関係書類等の関係書類は本業務が完了した日の属する年度の終了後5年間、_____が保存するものとする。

(協定書に定めのない事項)

第18条 この協定書に定めのない事項については、運営委員会において定めるものとする。

(管轄裁判所)

第19条 本協定の紛争については、札幌地方裁判所を第一審の管轄裁判所とする。

代表者幹事企業_____外社は、上記のとおり本コンソーシアム協定を締結したので、その証として本正本__通及び副本1通を作成し、各構成員が記名押印の上、正本については構成員が各1通を保有し、副本については委託契約書に添えて発注者に提出する。

令和 年 月 日

代表者 (所在地)
(名称)
(代表者) ④

構成員 (所在地)
(名称)
(代表者) ④

構成員 (所在地)
(名称)
(代表者) ④

参加表明書

「令和3年度 HP 利用状況分析事業
「Good Day 北海道」を活用した情報発信及びデジタルマーケティング業務」委託に係る
企画提案の公募 について

企画提案の参加を表明します

会社名	
部署	
氏名	
TEL	
Email	

送信先
公益社団法人 北海道観光振興機構
総務部(担当:林)
Email: m_hayashi@visithkd.or.jp